

エバラ ディスプレイコンテスト/結果発表



ごあいさつ

この度は、「第9回 エバラ鍋 ディスプレイコンテスト」にご応募いただき、誠にありがとうございました。弊社並びにダイヤモンド・リテイルメディアとの共同選考の上、厳正なる審査をさせていただきました。「ボリューム陳列コース」「アイデア陳列コース」「チェーンストアコース」各コースの最優秀賞、優秀賞、エバラ賞を選出いたしましたので、ここに発表、掲載させていただきます。

ご参加いただきました販売店様のご努力に敬意を表すとともに、当コンテストの趣旨をご理解いただき、今後とも弊社製品の拡売に、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

エバラ食品工業株式会社

ボリューム陳列コース〈特設売場（催事・エンド）〉

最優秀賞 賞金30万円

ユニー(株) アピタ東海荒尾店様 (愛知県)

アピタ東海荒尾店の中で、最も坪効率の高いスペースで売場展開が行われました。普通にボリューム陳列をするのではなく、商品別に島陳列を実施し、複合形式で迫力の陳列を実現しました。その結果、鍋調味料の特徴が商品別にわかりやすくなり、バリエーションの豊富さによって、選ぶ楽しさも提供しています。「東海荒尾店の鍋祭り」のテーマのもと、アピール力の高い売場になりました。



店長 伊藤 貴司様(左)
ドライ食品 担当 田中 梨紗子様(中)
ドライ食品 担当課長 白田 紀章様(右)

あるため、この機会にアイテムごとにフルラインナップすることで、お客さまに商品提案をし、本当のニーズを確認することができると考えました。実際に、予想と違う結果が出たことで、今後の品揃えのヒントをつかむことができました。

「なべしゃぶ」シリーズは、つけだれ不要で、そのまま楽しめる新しさがある商品ということで、アピール力があります。「小鍋でおかず スンドゥブチゲの素」は手軽につくれることと、年間をとおして需要が期待できる商品。「すき焼のたれ」は、すき焼以外の料理に使えるアレンジを紹介することで、500mlの購入を促進。年末年始に需要が高まる牛肉をクローズアップすることで、購買意欲を高め、関連販売を促進しました。

次につながるリピート購入促進への施策として参加しているディスプレイコンテスト。お客さまが必要とする商品をメーカーの協力を得て提供できる絶好の機会ととらえ、お客さま本位の売場づくりで、次回も挑戦したいと考えています。

最優秀賞様 インタビュー

店長
ドライ食品 担当課長
ドライ食品 担当

伊藤 貴司様
白田 紀章様
田中 梨紗子様

ボリューム陳列コースの最優秀賞を受賞でき、うれしく思います。当店は以前も最優秀賞を受賞しており、店長交代後に再び受賞できたことは、売場づくりのノウハウや技術を受け継いだことであり、大きな自信となりました。

今回は、3つのテーマを決めて、売場づくりに取り組みました。1つめは「コンセプトを決めること」、2つめは「具体的なレイアウトのイメージをもって取り組むこと」、3つめは「コ

ンテスト時だけではなく、次につながる工夫をすること」です。この意識を持って、売場づくりに取り組んだことで、結果として最優秀賞に結びついたと考えています。

「鍋祭り」をテーマに、前面には「なべしゃぶ」シリーズ、「すき焼のたれ」と「小鍋でおかず スンドゥブチゲの素」の3つの島陳列を配し、奥には「プチッと鍋」シリーズ 11SKUの中から、スンドゥブチゲを除く 10SKUの陳列を行いました。定番やエンドでの陳列には限界が

優秀賞 賞金20万円



ユニー(株) アピタ浜北店様 (静岡県)

鍋需要を活性化するために、9月中旬から「プチッと鍋」シリーズを中心とした売場を前倒しで展開。「プチッと鍋」什器をアイコン的に活用し、お客さまに訴求力のある売場になっています。



ユニー(株) アピタ大和郡山店様 (奈良県)

左右のひな壇陳列を組み合わせることで、よりインパクトのある売場になっています。「鍋でもエバラがお肉を盛り上げる!!」というキャッチフレーズもお客さまに届く効果的なアピールになっています。

エバラ賞 賞金10万円



(株)ラルズ ビッグハウス岩見沢店様 (北海道)



(株)キョーエイ キョーエイキャロット1店様 (富山県)



(株)ニッコー 淡路店様 (大阪府)



(株)ハッピーテラダ TOKUYA ビエリ守山店様 (滋賀県)



(株)Aコープ西日本 Aコープたまゆ店様 (島根県)

アイデア陳列コース〈多箇所展開・関連陳列（催事・エンド・生鮮）〉

最優秀賞 賞金20万円

(株)フィールコーポレーション エクボ半田店様 (愛知県)

精肉売場から鮮魚売場へと続く通路を「エバラ鍋ストリート」として、一大催事売場に変えてしまうというインパクト十分のアイデアがある展開です。商品を陳列した仕器を並べ、その前後の床にシートを貼ることで、お客さまを誘導。関連販売を効果的に促進しています。さらに、グロサリー売場でも大陳を実施し、お店全体で「エバラの鍋祭り」をアピールすることで、購買意欲を高めています。



優秀賞 賞金10万円

(株)ホクノー ちびホク厚別5条店様 (北海道)

精肉売場での関連販売とエンド2本連動での多箇所展開を実施。大型ボードを採用し、視認率の高い陳列を実施しました。



(株)ウジエスーパー 築館店様 (宮城県)

1人鍋から家族で楽しむ鍋を提案できるエバラの鍋商品を大量に陳列。生鮮品との関連販売でも大きな効果を発揮しました。



エバラ賞 賞金5万円



ユニー様
アビタ飯田店様
(長野県)



(株)サンフレッシュ
田辺店様
(京都府)



(株)ノセボックス ショッピング
スクエアノセボックス様
(大阪府)



(株)ツジトミ 交野店様
(大阪府)



マックスバリュ九州株
八女本村店様
(福岡県)

チェーンストアコース〈特設売場（催事・エンド・生鮮）〉(10店舗以上の応募。または、10店舗に満たない企業様は全店での参加)

最優秀賞 賞金20万円

(株)松源 (和歌山県)



バレード泉佐野店様 (大阪府)



貴志川店様 (和歌山県)

受賞企業様
インタビュー

商品部 グロサリー課
主任
高橋 啓介様



株松源 商品部 グロサリー課 主任 高橋 啓介様(左から2番目)
エバラ食品工業(株) 大阪支店 家庭用品第二課長
岩下 周平様(左)
エバラ食品工業(株) 大阪支店 家庭用品第二課
森田 菜様(右から2番目)
エバラ食品工業(株) 大阪支店 家庭用品課
楠木 由起様(右)

チェーンストアコースの最優秀賞を受賞できたことは、とてもうれしいです。社長からも「参加するからには、最優秀賞を狙いなさい」と発破をかけられていたこともあり、結果が伴った満足できるものになりました。ありがとうございます。

今回は、15店舗の参加でディスプレイコンテストに挑戦しました。売場面積が店舗によって異なるため、催事スペースが確保できた店舗です。そのため、各店舗とも広いスペースを活用して、迫力の大陳を展開しました。

商品は「プチッと鍋」シリーズを一押し商品として、メインに陳列。POP類やジャンプボックスなどを採用して、視認効果を高めて需要喚起を図りました。

子供から大人まで楽しめて、高齢にも進めることができる新商品の「キムチ鍋の素マイルド」も好評を得ました。辛さを抑えたおいしさが受け入れられたと思います。つけだれがいらぬ「なべしゃぶ」シリーズも、その新しさや手軽さが受けたことから、売上アップに貢献してくれました。

年末年始に需要が伸びるのが、すき焼です。「すき焼のたれ」を訴求したことで、暖冬の影響で鍋需要が伸び悩んだ12月でも、すき焼関連商材は、売上を伸ばすことができました。

とくに、貴志川店は、売場展開の裏側が青果売場ということもあり、関連販売の効果も発揮され、売上に大いに貢献する結果となりました。

今回は、「冬の鍋フェア」というテーマで売場展開をしたことから、鍋調味料商品を多彩にラインアップし、定番売場では紹介できないようなSKUを陳列しました。想像より、多種多様な品揃えの売場になってしまったので、お客さまには伝わりにくくなってしまったかなと心配になりました。しかし、その思いは杞憂に終わりました。お客さまにとっては、新商品に出会えることやさまざま



海南阪井店様 (和歌山県)

まな商品から選べることなど、楽しさがある売場になったようです。

各店舗のスタッフの陳列技術や演出力によって、商品がわかりやすく、選びやすい売場になったことはもちろん、エバラ食品の担当者さんの協力も大きな力となりました。各店舗とも大量陳列を行うための大量の商品手配や販促POPの支給をはじめ、お客さまに伝わりやすい商品特徴説明やアイデアのヒントとなる資料など、さまざまなフォローをしていただきました。

今回、お客さまには、多くのエバラ食品の鍋商材を知っていただいたので、次は、それらの商品を活用するアレンジレシピの紹介によって、さらなる需要の掘り起こしをしていきたいと考えています。

今後、さらにお客さまに喜ばれる売場づくりを続けていきたいと思っています。

優秀賞 賞金10万円

(株)タイヨー様 (茨城県)



(株)JAおきなわAコープ様 (沖縄県)



Aコープモレ店様 (沖縄県)

Aコープ首里石嶺店様 (沖縄県)

Aコープ久米島店様 (沖縄県)

エバラ賞 賞金5万円

(株)郷野目ストア様 (山形県)



(株)とりせん様 (群馬県)



(株)フレッシュマツヤ様 (新潟県)



(株)フーズマーケットホック様 (島根県)



(株)野嵩商会様 (沖縄県)



対象商品

※銷商品全品が対象です。



審査員&審査風景

エバラ食品工業株式会社

- 代表取締役社長 宮崎 遵 (前列中)
- 取締役副社長 高井 孝佳 (前列左)
- 上席執行役員 マーケティング本部長 近藤 康弘 (後列中右)
- 執行役員 家庭用営業本部長 鈴木 拓 (後列中左)
- 執行役員 家庭用営業本部 副本部長 小林 元昭 (後列右)
- 執行役員 家庭用営業本部 副本部長 二條 達也 (後列左)

株式会社ダイヤモンド・リテイルメディア
代表取締役社長 石川 純一 (前列右)

